



2021 日本のうたごえ祭典 in ひろしま

企画ニュース ⑩

発行 2021.10.29

祭典企画委員会

最強！
頼りになる！

司会者チーム第1回打ち合わせ会

4人の司会者チーム結成！



左から 高田さん・丸子さん・高尾さん・青山さん

10月22日、司会者チームの第1回打ち合わせ会を、高尾六平さん、丸子ようこさん、青山恵梨子さんに参加していただいていた行いました。もう一人の司会者千頭のぞみさんは憲法ミュージカルの中心メンバーで、この日はお仕事(現役の保育士さん)で、欠席でした。

企画委員長の高田龍治さんから、3つのコンサートの内容や流れ、コロナ禍での開催の仕方等を説明されました。皆さんとこれまでのうたごえの関わりや出演される方々との関わりなども語られながらの楽しく和やかな時間でした。

異なるキャリアをお持ちで、年齢差もある、個性豊かな男女4人の司会者チームの皆さんが、どのようなコラボレーションで進行をサポートしてくださり、コンサートを盛り上げてくださるのか、とても楽しみになってきました。

司会者チームの皆さんに、この祭典への思いを語っていただきました。

高尾六平さん

祭典には、1995年、2005年、そして今回と、ずっと司会で関わってきました。祭典は、すごい人数で、うたごえはたくさんの方が集まるなあとお大感激。自分は芝居屋だから、1つの小屋に満杯でも千人ぐらい。まあ、今年はコロナのことがあって、そういう形ではないだろうけれど、歌はやっぱり生きている、みんなが求めているものだという感じました。どういう形にせよ、歌につながるものができたらいいよね。元気もらえるもん、歌は。

丸子ようこさん

楽しくやりたいですね。昨年コロナ禍の中で、プレ企画として取り組んだ“♪みんな元気かがんばろうフェスタ 2020”、あの時に、全国の人たちのうたごえの表情も見ながら、いろいろと苦肉の策でよくこんなに知恵がまわるものかと思うぐらい、事務局の人が、できる最善の方法である時は挑んだわけですよ。その勇気もすごいし、実際に始まってどうなることかと思ったけれど、終わった時にすごい満足感がありました。3日間、どのように始まり、どのように終わっていくのか楽しみでわくわくです。企画から何から、今までにないものをみんなで作り上げようというエネルギーがすごいですね。

青山恵梨子さん

母（声楽家青山邦恵さん：今祭典ではヴォイストレーナーとしてお世話になっている）の影響で、意識せずずっと関わってきたものに、いざ自分が関わりとなると、緊張はしますけど、平和に向かって全国から応募された方々や、池辺さんとかすごい方たちが同じところに向かって足並みをそろえていくことは、今の時代、なかなか簡単にできることじゃないと思います。コロナも相まって、当たり前じゃない大切さが、ステージできる感動につながるんじゃないかな。それをサポートできるのは光栄であり、楽しみでもあります。

16年前の前回祭典の時は中学生で、毎週、学校終わりにセーラー服を着たまま、母に付いてPWCのレッスンに来ていました。もっと小さい時は走り回って遊んでいました。皆さんに育てていただきました。おかげで、身近に平和の曲がずっとありました。広島にいと学校の時に平和学習とかあったけど、東京に出たから改めて平和を伝える大切さが分かりました。なかなか自分から簡単に発信できるものじゃないことが分かりました。

千頭のぞみさん

憲法ミュージカルで出会った新江さんをずっとお慕いしていました。

広島での前回の祭典は、グリーンアリーナでゆずりんとのステージや保育合同のステージに立ち、思い出に残る祭典でした。

コロナ禍の中で、憲法ミュージカルも練習していたのに上演できず、大好きな保育の仕事も日々大変です。生きづらく、楽しみがなくなっていますが、歌はみんなが笑顔になれる、うる

おいをもたらしてくれるものです。身近にある歌で、みんながつながっていったらいいなあと思っています。（電話インタビューさせていただきました。）

